



令和3年度

学校だより

伸びよう 豊かに たくましく ~学ぶ喜びにあふれた学校をめざして~

令和3年6月28日

横浜市立高田小学校

7月号

一日を新たな気持ちで

副校長 営野 雅樹

4月より着任いたしました、副校長の営野です。どうぞよろしくお願ひいたします。

廊下や校庭などを歩いているときに、少しずつ子どもたちから「副校長先生」と声をかけられることが多くなりました。声をかけてくれた子が、自分の好きなことやその日あった出来事を自ら話してくれることがあり、それを聴くと自然と笑顔になります。

朝、敷地内の見回りをするとき、「ドリームガーデン」を観察することを楽しみにしています。そこには花ボランティアの方々が丁寧に植えてくださった花々が育っており、色とりどりの花が元気に咲いているのを見るととても心地よいです。関東地方も梅雨入りしましたので、青空はしばらくお預けかもしれませんが、快晴の日、朝露で湿っている花や葉の瑞々しい様子が特に好きです。また、プール裏には、鮮やかな薄紫色をしたアジサイが咲いています。あまり人に見られない場所ですが、高田小には、こんなところにも素敵な花があり、生き生きと成長しているということに感心します。



わたしが心がけていることの一つに、“一日の気持ちのもち方”があります。古い中国の王の言葉に、「一日を新たな気持ちで、日々を新たな気持ちで、また一日を新たな気持ちで」という言葉があります。前の日までに何か嫌なことがあっても、次の一日は新たな気持ちで過ごす、日々を様々なことに気が付けるように過ごすなど、気持ちのもち方で一日の過ごし方は変わると思います。

世間では、オリンピック・パラリンピック開催について、感染対策の観点で日々報道がありますが、コロナ禍でなければ、日本を挙げてもっと盛り上がるイベントであることに間違いありません。個人的には、今大会に追加された種目でもあるサーフィンに注目しています。選手のコンディションだけでなく、フィールドとなる海は日々状況が異なり、競技しやすい環境に整えることができません。そのなかでダイナミックに波を攻略していく選手の姿に感動したり、競技としての素晴らしさに気が付いたりするのではと思います。感染対策は、引き続き慎重にしていかなければなりません。このオリンピック・パラリンピックが日本で開催されることが貴重なことであり、子どもたちが様々な競技に関心をもってくれることに期待しています。

まもなく7月となり気温もさらに上がってきます。熱中症対策にも気を配りながら、日々の学校での活動を支援していこうと思います。引き続きよろしくお願ひいたします。